

ひめだ高宏ニユース

日本共産党

No. 23

'08.4.16

温山荘・満開の桜

日本共産党市南後援会で、初めての花見



4月5日(土)快晴。日本共産党市南後援会が、温山荘横の公園で「お花見」をしました。

この日のスケジュールは、午前10時半に紀三井寺の線道入口から現地まで歩く組と、現地にて30分に集合する組の2組に分かれ、

現地で各自持参のお弁当や名草後援会の山本さんが用意してくれた

ドラム缶半分理のバーベキューへ材料は各自持参)を楽しくことや、カラオケ、ビンゴゲームで遊ぶことになっていました。(カラオケは中絶)

朝8時過ぎ、私、ひめだは、後援会員有志が出してくれるビンゴゲームの景品を集めに回り、お茶をゆかすカセットコンロなどのセットを現地に運びました。

すでに、山本さんの奥様が場所取りをしてくれていました。もうすでに、他の花見客グループの場所取りも進んでおりました。

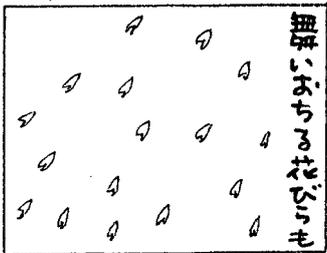
バイクを現地におき、緑道を歩くため、バスで行きますと、そこにはなんと山本さんの奥様が歩いてきて

フリーの人々

<566>



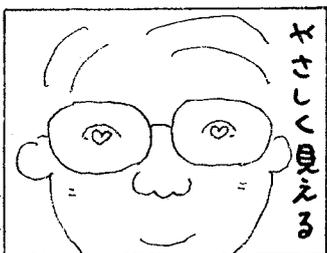
梅並木を歩く



舞いおちる花びらも



すれちがう人も



やさしく見える

いました。結局、緑道を歩いたのは、平井会長や鶴田さんなど5人と自転車2台で3人でした。ふんいまを

こんにちは

県会議員の

ふじい健太郎

です。(その212)

高齢者宅を訪問すると、4月から始まった「後期

高齢者医療制度」について、「どういうことになるのか」とよく聞かれます。年金振込通知書で4月の年金から保険料が天引きされるようになってい

ること、保険証がペラペラの紙一枚なのでわからなかったという人、加入手続きがいるのか、医者への支払いはどうなるのかなど、不安の声が聞かれます。

そもそもこの医療制度

知らせたいので、津野さん撮影の写真をのせました。40数名の参加者は十分桜を楽しむことができました。

高齢者の医療費を抑制することを目的に、複数の病気をもち、痴呆の人もあり、いずれは死を迎えるからと水に見合った医療制度ということでは、え出されたものです。75才以上という年齢でお年よりを囲い込み、医療費削減を目的とした医療制度に国民の批判が広がっています。

政府は、「長寿医療制度」と呼び名を変えましたが、中味も変えて長寿を喜びあえる医療制度とする必要があります。



ふじい健太郎 県会議員

後期高齢者日本共産党市議員団 医療制度で 大橋市長に申し入れ

4月16日(水)日本共産党市議会議員団と、くにしげ秀明党員くらし・福祉対策委員長は連名で、大橋市長に「後期高齢者医療制度にかかわる要望書」を提出。大橋市長に直接手渡し、申し入れを行いました。

要望書は、4月1日から後期高齢者医療制度が始まったものの、高齢者に制度が十分知らされていないこと

とや、届いた保険証を手違いで紛失し再発行を求められているなどの問題が生まれ、いることから、1. 和歌山市の主権で後期高齢者医療制度の説明会を開催すること。2. 保険証が届いていない方などへ速やかに改善処置をとること。の2点を要望しています。

大橋市長は、きのう苦情が殺到したので驚いたと、

電話が300件、窓口へは200人の市民が来たことを明らかにし、できるだけ納得できるように説明をしたいと述べましたが、申し入れに対しては明言を返さなかった。

後期高齢者医療制度について強行した政府・野党の中からも制度の欠陥を指摘する議員もおります。

日本共産党は、この欠陥を持つ制度の中止・廃止を求めています。

くしげ秀明は 日本共産党



75歳以上の人が入られる後期高齢者医療制度が始まりました。制度を廃止させる運動を呼びかけるため、老人会の役員さんを訪問しています。

70歳の女性は、「国もおカネがなくて、大変とちがうの。始まってから騒いでもしなどといわれました。私は、医療の財源は税の負担が減っている大企業に求めるべきであること、高齢者の医療を制限する内容などを説明しました。

その方は、おまかな年金からでも保険料が天引きさ



くしげ秀明 (衆院1区・比例)

れることに怒り、署名用紙を預けてくれました。「戦争で恐ろしい目にあった人たちが、今度は医療で恐ろしい目にあわされるんですね」という言葉が心に残りました。

演劇「出番を待ちながら」を見て

4月11日(金)演劇鑑賞会4月例会「出番を待ちながら」へ作・ノエル・カワード、演出・末木利文)本山事務所公演を見ました。

かつての大女優たちが暮らす老人ホームを舞台に、人生の黄昏時をどう生きるか、昔の恋敵の出現でゆるる住人達のありようを、丁寧にお良くハラハラドキドキ進行します。老女優達の意地とプライド、絶望と希望が54才の私にはしつわか、たような気がしました。おもしろい無稽でした。

近畿プロ「平和」くらし守る共産党大きく

日本共産党の衆院比例予定候補を紹介します。

宮本たけし 元参議院議員(二期) 党大阪府副委員長

1959年和歌山市生まれ。93年民青同盟大阪府委員長。98年参議院大阪選挙区で当選。「弱きをたすけ、巨悪に挑む」を信条に、サラ金・武富士と警察の癒着を追及。会長逮捕につながら、高金利の引き下げに道を開きました。障害者の社会参加をライフワークにしています。



読者の投稿。

短歌 勝田 鉄也

箔押の仕事あるかと医師の聞く
その言葉には慈愛こもりぬ
下士官とならずに箔押し来にければ
一兵卒は気楽でありき